

つじなが便利



第292号

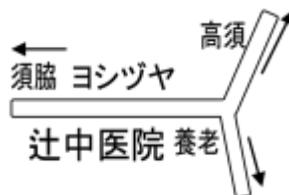
発行日 R2. 1. 1
発行 辻中醫院
編集担当者 秋月 優花

○診療時間 眼科 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時半~6時半)
火・木・土 → 午前(9時~12時)

○休診日 眼科 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後
※内科の診療に関しては、受付までお問い合わせ下さい。

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

○Eメールアドレス tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp



皆様のご健康とご多幸を心からお祈り致します
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます
令和3年 元旦

新年明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひ致します
スタッフ一同

〒503-0321 岐阜県津市平田町今尾2933
ツジナカコンタクトレンズ
コンタクト部 0584-66-2600
眼鏡部 0584-66-4367

その先

院長 辻中 まさたけ

2020年は予想しなかった大きな事象がみられた。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行による経済や生活習慣への影響が甚大で、私たちの生き方に変化を強く要求された年であった。

東京オリンピックは延期?となり、アメリカ大統領選にもウイルス対策の違いによって少なからず投票結果に影響を及ぼした。3密が叫ばれ、経済は混沌とし、スポーツやコンサートの開催等も大きく自粛となった。

現在第3波の新型コロナウイルス感染症といわれるぐらい世界的流行が広まっている。そして、日本では3月ぐらいからということであるが、新型コロナウイルス感染症へのワクチン接種が海外で始まった。しかし、私感であるが後3年は新型コロナウイルス感染症の収拾にかかるような気がする。感染症を気にせず、海外旅行ができることはもちろん、疑心暗鬼とならずに人と接することができることはしばらくできないような気がする。

また、国の借金、つまり次世代への借金も今回のことで増大している。日本の財政も今後どうなるかととても不安である。また、新型コロナウイルス感染症がおちついても次なる新型感染症が待ち受けているよう気がする。

(次ページへ続く)

それでも、私たちはこの地球、そしてこの日本で生きていかねばならない。そして、見えないその先を見据えて次世代にバトンをしっかりと渡すのが義務である 2021 年はその為にあると考える。頑張りましょう、その先のために！



コロナ対策でパーテーション設置しました



院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。

ご希望の方は、受付までお申し付けください。

Y.Yさんより頂きました！→



←M. Tさんより頂きました！



12月9日、日本気象協会が発表した「2021年春の花粉飛散予測 第2報」によりますと、スギ花粉は、早い所では2月上旬から飛び始め、全国的には、飛び始めは例年並みとなるでしょう。飛散量は、広い範囲で例年より少なく、九州は非常に少ない見込みです。前シーズン(2020年春)との比較では、九州から関東は飛散量が非常に多い所もあるでしょう。

往診・訪問診療について

往診・訪問診療をご希望の方は
院長までご相談ください。